

マルチメディア端末使用の詐欺 手口を紹介（第五弾）

最近、コンビニエンスストアに設置されたマルチメディア端末を悪用した詐欺被害が発生しています。

マルチメディア端末って？

コンビニエンスストアに設置してあるマルチメディア端末は、各種チケットの購入や航空券の受け取り、商品の購入代金の支払いなどの各種支払いができる機械です。

インターネットで商品を購入した際に、支払い方法としてコンビニエンスストアのマルチメディア端末を選択することで、昼夜を問わずコンビニエンスストアで手軽に支払いができます。

各コンビニエンスストアでは、マルチメディア端末に名称がつけられており、ローソンは「Loppi」、ファミリーマートは「Famiポート」等がそれにあたります。

犯人は、手軽に支払いができるマルチメディア端末の機能を悪用して、あなたを騙し、商品代金を肩代わりさせてしまうのです。

では、犯人はどのようにしてあなたに代金を支払わせてしまうのでしょうか？

今回は、ローソン智頭町店さんの全面協力の下、犯人にコンビニエンスストアへ誘導され、お金をだまし取られてしまうまでの流れについて御紹介します。

○あなたのスマートフォンに1通のメールが…(あなたピイインチ！)

☹「有料動画の未納料金があります。本日中に連絡なき場合、法的手続きに移行します。」

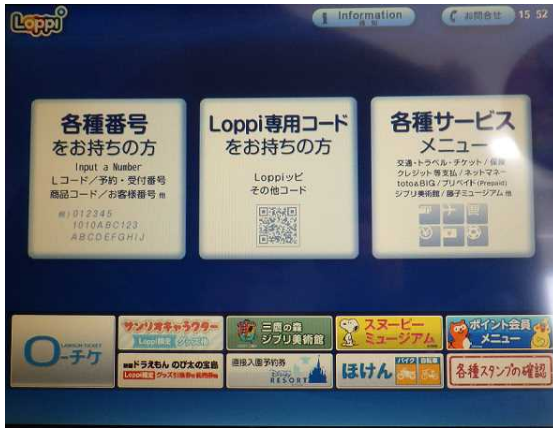
「法的手続き…！？身に覚えはないけど」焦ったあなたは慌ててメールに書いてある連絡先へ電話。電話に出た犯人に指示されるがままマルチメディア端末まで誘導されます…

マルチメディア端末へ誘導されたあなた。



☹「画面をタッチして各種番号をお持ちの方ボタンを押してください。」

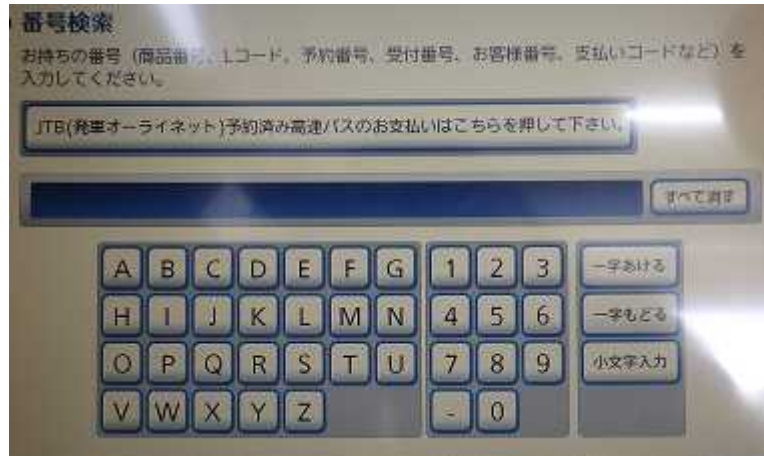
～裏面～続く～



画面をタッチすると、こんな表示が。
 犯人の指示通りあなたが「各種番号をお持ちの方」というボタンをタッチすると、画面が切り替わります。

👁️「今から言う番号を入力してください。あなたの受付番号です。」

これこそが犯人があなたに支払わせようとしている代金の支払番号です！



その後も画面の指示に従い、手続きを進めていくあなた。
 「次」ボタンを押すと、画面には「お申込み内容はこれでよろしいですか。」

👁️「「はい」というボタンを押して、レシートをレジへ持って行ってください。」

「はい」というボタンを押すと、Loppiからレシートのようなものが出てきました。

ここが最後のチャンスです！ここまでに詐欺に気付くことができれば、犯人にあなたの大切な財産は渡りません。



あなたは、犯人の指示通り、レジへレシートを持っていき、代金の支払いを済ませてしまいました…

いかがでしたか。マルチメディア端末のことは覚えていただけただけでしょうか。こうした便利な機能を悪用するのが犯人の手口です。また、この手口はメール等をきっかけにして騙すものであり、高齢者だけでなく、若い方がターゲットになる可能性もあります。「私は大丈夫」ではなく「私も騙されるかもしれない」の気持ちで詐欺被害をなくしていきましょう。



智頭警察署 0858-75-0110
 警察総合相談電話 #9110